



LAC Newsletter 国際教養コースだより No.6

Hyogo Prefectural Takarazuka Nishi Senior High School July 26th, 2021

2-7 小学校出前授業

7月15日(木)に2-7のみなさんが宝塚第一小学校へ出前授業に行ってきました。これは本当なら昨年の12月に行くはずでしたが、新型コロナウイルスの影響で行けず、延期延期になっていたものです。準備する予定にしていた7月8日、9日に警報が出てしまい、しっかりと事前準備ができないままでしたが、実際に小学校の児童たちを前にすると力を発揮し、どのグループもとても上手にできていたと思います。楽しそうに活動していた姿が印象的でした。

控室での事前準備の様子



小学校の担当 塩崎先生からのお話



まず、自己紹介



4人グループになってカードを配ります



カードには動物の絵が描いてあり、児童たちはその動物をできるだけ英語を使ってペアの相手に説明しました。簡単バージョンと難しいバージョンと2種類用意。簡単バージョンはほとんどヘルプなしで、難しいバージョンは2-7の生徒たちのヘルプや身振り手振りも加えて一生懸命伝えていました☆上手に当てられた児童はとってもうれしそうにしていましたね。



♪ 2-7 生徒たちの感想（一部抜粋）

教えることの楽しさやどうやって教えるといいのかという工夫の大切さを学ぶことができました。みんなが楽しそうに、一生懸命英語で伝えようとしている姿をみて感動しました。

本当に楽しかったです。自分の小学校6年生のころと比べると、英語力が本当に高くて反応も良く、アンコールまでしてくれて、心から嬉しかったです。普段は授業を受ける側しか体験したことがなく、授業をする側の気持ちも知ることができて、貴重な体験をさせていただきました。

本当に行けてよかったです。準備とかたいへんだったけどそんなことも吹き飛ばすぐらい子供たちが元気でかわいくてたくさんのエネルギーをもらいました。

私が思っていた以上に英語ができるし、わからなくてもわかる言葉でどんどん発言していて、見習わなきゃなと思いました。

今までこのような経験をしたことがなく、とてもいい機会だった。緊張もしたし不安もあったが、小学生のみんながすごく素直に楽しそうに授業を受けてくれたのがとても励みになり、楽しかった。あんなふうに授業をしているとき、生徒からの反応があるのが、これほどうれしいものだとは思ってなくて、日ごろ先生方がおっしゃっているリアクションの大切さを身に染みて感じることもできた。またこのような機会がほしい。

将来の夢に教員が少し入ったくらい楽しくて、とても充実した時間になりました。

感じたことのない達成感を感じられました。**LAC**のみんなと協力して活動することは今までもありましたが、団結力が感じられたし、より強くなったと思います。

英語でどうやって伝えようか工夫している姿や体を使って表現する生徒の姿を見て、素直さや表現力の大切さに気づきました。

準備時間をものすごく少なかったけど、小学生に「楽しかった！ありがとう！」と言ってもらえた時にすごく満足のいく形で終わることができたなと思います。

難しい内容を一生懸命に伝えようと努力しているのを見てとてもいい刺激になりました。

英語を勉強することのモチベーションがあがりました。

初めての体験をしてとても楽しかったし、小学校などの先生に将来なるのもいいなと思い、少し候補に入れてみようかなと思えました。